

令和6年度 No.5

中南の社会教育

子ども・担当者のために
中南教育事務所
学校・家庭・地域の連携

令和7年3月12日発行

今年度は、中南地区で開催された社会教育関連事業に「34か所」訪問させていただきました。参加者や地域のニーズに合わせた事業にしよう工夫している様子を伺うことができ、大変うれしく思います。今後も中南地区での連携を密にし、事業等を推進していただくと幸いです。

さて、今冬は記録的な大雪となった中南地区でしたが、雪の多さにも外の寒さにも負けずに開催された各市町村の事業をご紹介します。中南教育事務所 主任社会教育主事 秋谷 啓児

弘前市 「大森勝山遺跡冬至の魅力発信ツアー」【令和6年12月21日（土）】

SNS等でツアーについて発信できる方を対象に、「大森勝山遺跡冬至の魅力発信ツアー」が大森勝山遺跡で開催されました。岩木山山頂に夕日が沈む「ダイヤモンド岩木山」を一目見ようと、14名の方々が参加しました。



夕日を待つ参加者の方々

当日の午後は晴れ間がのぞき、岩木山山頂がくっきりと見えていたのですが、日没後、岩木山が急に厚い雲で覆われてしまい、残念ながら夕日を見ることができませんでした。

平成28年以來の「ダイヤモンド岩木山」のお目見えは、次年度以降に持ち越しとなりました。



遺跡までの道のり

黒石市 「黒石市音楽会」【令和6年12月15日（日）】

黒石市民を対象に、市制施行70周年を記念した「黒石市音楽会」が、スポカルイン黒石で開催されました。ご当地キャラクターである「にゃんごすたー」によるオープニング演奏で音楽会が始まり、黒石市で活躍するバンド等による演奏や合唱が披露されました。



オープニングイベント

来場者は、手拍子しながら演奏や合唱を楽しみ、最後は、会場が一体となって「黒石市民の歌」等を歌い、市制施行70周年記念式典のフィナーレを飾っていました。

黒石少年少女合唱団の小学生団員が、ソプラノパートを会場に響き渡る声で歌っている姿に感動させられました。



黒石少年少女合唱団

平川市 「つがる弁カルタ大会」【令和7年1月11日（土）】

平川市内の幼児・小学生（定員：幼児10人・小学生10人）を対象に、「つがる弁カルタ大会」が、平川市の読書推進運動協議会「おはなしこっとな」を詠み手に招き、平川市文化センターで開催されました。



手に汗握る白熱した対戦

この大会は、郷土の文化に親しんでもらうと同時に、津軽弁の次世代継承を含め、故郷を愛する心を育むための一助となっています。

参加者した幼児・小学生は、つがる弁で詠み上げられる札をしっかりと聞き、詠み上げられた札の内容と取り札に描かれた絵や取り札の平仮名を頼りに、一枚でも多く札を取ろうと、必死に頑張っていました。



優勝決定戦（小学生の部）

西目屋村 「冬季ふれあいスポーツ教室『エアロボクシング』」【令和7年1月29日（水）】



基本の運動

西目屋村の小学生から大人までを対象に、冬季ふれあいスポーツ教室として「エアロボクシング」が、チャンプスポーツボクシングクラブトレーナー 兼平 麻菜氏を講師に招き、西目屋村中央公民館で開催されました。

白神カヌークラブの児童・生徒を中心に12名が参加し、「基本の運動」や「スパーリング」

等、音楽に合わせた楽しいエクササイズを体験しました。

途中で息が切れ、倒れそうになっていた参加者も見られましたが、自分のペースで運動するように声を掛けられ、適宜休憩を挟みながら楽しく汗を流していました。



スパーリング

藤崎町 「藤崎町公民館講座『脱！短命県 男性限定料理講座』」【令和7年2月9日（日）】



生活習慣病の講話

藤崎町の男性を対象に、藤崎町公民館講座として「脱！短命県 男性限定料理講座」が、藤崎町食生活改善推進委員 須藤 弘子氏を講師に招き、藤崎町文化センターで開催されました。

男性の参加者4名は、「脱短命県！」をテーマに、生活習慣病について学んだ後、同じグループの参加者同士で役割分担をしながら、塩分を

抑えた料理作りにチャレンジしました。普段家庭では料理をしないという参加者が、「今日帰ったら家族に食べさせてあげようかな。」と話すように、充実した料理講座となりました。



料理にチャレンジ

大鰐町 「三世代交流もちつき会」【令和7年1月25日（土）】

こどもからお年寄りまでの大鰐町民を対象に、「三世代交流もちつき会」が、大鰐町総合福祉センターで開催されました。

このもちつき会は、大鰐町中央児童館が主催となり、あすなる母親クラブ、大鰐町老人クラブ連合会、大鰐町放課後子ども教室、大鰐中学校の生徒（ボランティア）の協力のもと、新春恒例行事として毎年行われています。



もちを丸める作業

つくたてのモチは、あすなる母親クラブや大鰐中学校の女子生徒によって手際良く食べやすい大きさに丸められ、参加者は、できたてのきなこモチや雑煮に舌鼓を打っていました。



三世代でのもちつき

田舎館村 「成人教養講座『大人のCOFFEE教室』」【令和7年2月22日（土）】

田舎館村在住の18歳以上を対象（定員：20名）に、成人教養講座として「大人のCOFFEE教室」が、成田専蔵珈琲店の成田 専蔵氏を講師に招き、田舎館村中央公民館で開催されました。



コーヒーの淹れ方

当日は、「最近のコーヒー事情」「コーヒーの淹れ方」「コーヒーの文化や飲むときのマナー」の内容で講話や実演が行われました。

参加者は、コーヒーを淹れる適温は80℃であることや、ヨーロッパ式では水を口に含み、口の中をきれいにしてからコーヒーを飲むのがマナーであること等を、コーヒーを飲みながら楽しく学んでいました。



コーヒーに関する講話

※ 事業の日付は、訪問した日です。